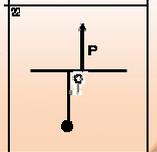


編集 板橋区スポーツ推進委員協議会
発行 板橋区区民文化部スポーツ振興課
TEL 3579-2652

第23回 中台・蓮根地区 5月12日(日) ~友達・家族・みんなで歩こう~

いたばしウォークラリー大会



上) 元気にスタート 左下) 観察スポット 右下) 優勝チームの皆さん

今年度は、志村坂下小学校をスタート・ゴールとして、中台・蓮根地区内で開催されました。当日は五月晴れに恵まれ、85組284名と多くの方が参加し、約5kmを4つのグループに分け自然と触れ合いながらアップダウンの多いコースを楽しんでいただきました。

開会式の後には、「ふるさといたばし体操」で体をほぐしてからスタート場所に移動し、1組ずつ1分間隔で出発していきました。

ウォークラリーは、コマ地図を頼りにグループでまちを歩き、あらかじめ設定してある所要時間との差による得点、コース途中に設けられたチェックポ

イント、観察スポット、ゲームのポイント等による得点を合計して順位を決めます。

ゲームコーナーの志村第五小学校では、紙飛行機を折ってどこまで飛ばせたか、竿につけた磁石で何枚トランプを釣り上げられたか、ポッチャのボールを点数が書かれたマス目に投げて何点取れ、何列BINGOができたかという3種類のゲームが行われ、体育館の中は参加者の沢山の声援で埋め尽くされていました。

観察スポットでは、指定された場所をよく観察して問題になりそうな箇所をメモに取り、ゴール後に出される問題にみんなで話し合っって回答しました。閉会式では、クイズの答え合わせや入賞者の表彰が行われ、グループ番号が呼ばれるたびに歓声が起ころなど大いに盛り上がる大会となりました。

参加者の方からは「参加して楽しかった。」との言葉をいただき、次回の開催に向けて更に楽しいイベントにしていかなければとの気持ちを強くしました。

ウォークラリーに携わって

倉島委員

とても気持ちの良いお天気の中、観察スポットに従事しました。ゴール後に出题される問題を想定して観察をする緑道公園。問題は「木(桜の木)は何本でしたか?」一見これといって、問題になるようなものは何もなく、足早に通過されるチームが多い中、親子チームの少年が、足元の敷石を数え始めました。しゃがみ込んで指さし数える小さな背中に、思わず「それは出ないよ」とつぶやいていました。答えは、「11本」

来年もたくさんの方の参加をお待ちしています。